THE WOMAN'S WEEKLY

第三卷第十八號

大正六年五月四日發行（毎週金曜日發行）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□婦人と安息……小橋三四子
□時事週評……
□偉人と小人の差……T、H、生
□應接間の五分間「佐方しづ子女史」……記者
□今日總會を開く愛國婦人會……K子
□塵埃の街から（東京だより七）……民子
□新作衝突物語「手縫ひとミシン」……近藤浩一路
□いろいろな社會 兜町のひき……民子
□花屋になつた遠藤清子さん……記者
□職業案内 小商賣……記者
□家庭より學校へ……藤田新堡
□頭垢と脂……松下醫師
□手拭地のカーテン……河越キリ子
□五月の小宴に……川崎まさ子
□オハナシ「强者と弱者」……蘭國花園
□小說「うなだれたる心」……人見彩子
□讀者から……
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘 郵稅五厘

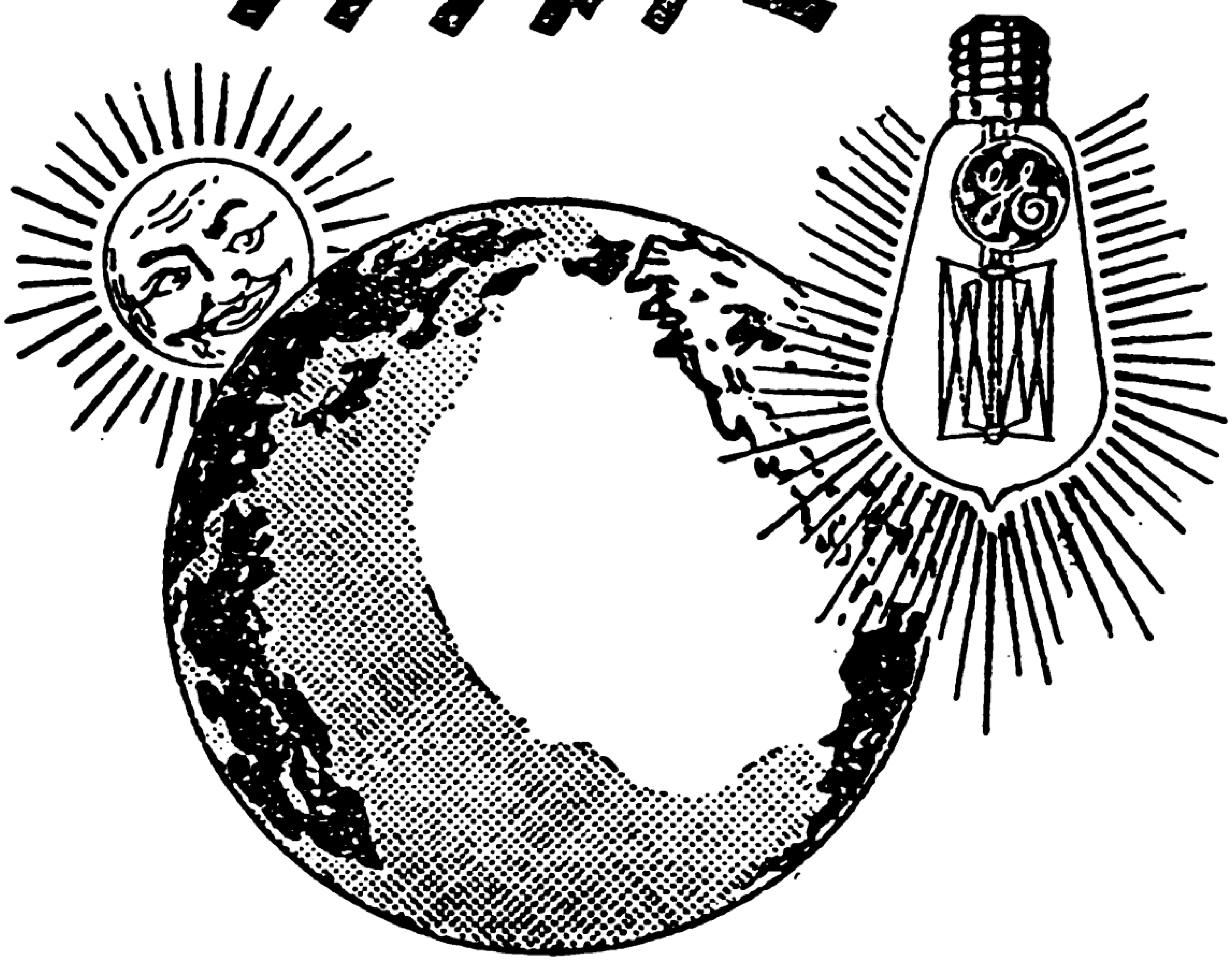
婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

日とのみ競ふ

マツダランプ



■……五拾燭光迄長型壹個金五拾錢……■

東京電氣株式會社

神奈川縣川崎

電話川崎五〇番一〇一番一〇二番一〇三番一〇四番

販賣部

東京出張所　東京市京橋區銀座尾張町一丁目　電話新橋一九三・三二一二　長一〇五九

橫濱出張所　橫濱市伊勢佐木町一丁目　電話橫濱一七一一

大阪出張所　大阪市西區阿波座通一丁目六番地　電話長西一〇九七

御照會の節は此點線を切取り御送り下されば綺麗な說明書を差上ます

御住所

御姓名

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人と安息

心身を養ふ上の急務

□婦人の心理はなほ未開

過る婦人問題研究會席上に於て、文學士下田次郎氏は「婦人の心理」に就て講演されました。然し婦人の心理に就ては、歐米の婦人も未だ一書を公にした者はなく、男子の著書も極めて少いといふので、僅かに信憑するに足る和蘭のハイマンスの書かれた「女子の心理」を紹介されました。世に謂ふ「心理學」に書かれたものが、男子の心理とすれば、婦人の心理は、兒童の心理と男子の心理との中間に位する程度のもので、いかに性的の相違を許しても、未開の方面が多いことを感ぜずには居られません。

□人間としての生存上に

先づ婦人は意識の範圍の狹く其の度の強いによつて、意識の運搬力が少い、從つて暗示にかゝり易く、誘惑に陷り易い、のみならず其感情は著しく動搖的であるといふ事や、美を愛する婦人に却つて美術家もなく、音樂者もなく、情歌や子守歌の作歌作曲さへもないといふ程、創始發表の力に缺けて居り、況して徹底的に思索を巡らす哲學や、廣く材料を蒐め、歸納して一つの眞理を發見する科學の才に乏しい、要するに婦人は本能的に生活する自然主義者であるといふにあります。婦人の本務が子を生み、育てる事に在り、此處に多くの勢力を費し、二なき功績を積む事としても、人間として生存する上には、其の改善を圖らなければならぬ點が多うございます。

□間斷なき勞働者

この性的の特徵を生ずるのは、身體の組織の相違に在るとの事でしたが、私はこれを聞いて居りまして、健康な者は殆ど身體の在る事さへ忘れるものであるから、第一に婦人の健康が增進したら、假令身體の組織に相違があつても、性的影響を蒙る事は、次第に薄らいで行くであらう。第二に婦人の生活に、も少し餘裕が出來れば、本能的生活を意志ある生活に進めるやうに、智能を啓いて行く事が出來るであらうと感ずるのでした

そして現今我が國婦人の生活を顧みて、間斷ない勞働に殆ど安息の暇を持たぬ生活を改める事が、心身を養ふ上に最も大切な事であると感ずるのでした。

□惨ましき一生

友愛會々長として我が國の勞働問題を提げて、屢々渡米して、其の視察をも遂げられた鈴木文治氏は、前號にも其說を掲載した通り、米國の勞働婦人の知識の高いのに舌を卷いて居られますが、「日本の工女等は、面白い書物一つ手にする餘裕のない程に、勞れ切つて居る」と申されました。然し工女のみでなく、日本の婦人は一般に、餘り勞れ過て居つて、知識を求める慾望は、年と共に磨り減らされ、稍もすれば本能的に傾き易い婦人の生活をして、益々本能的に赴かしめ、遂には、其の人の一生をして、ヒステリックな妻、無智な母、片意地な姑として、社會から厄介視されつゝ終らしめなければならないのであると

—

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

思はれます。

□安息實行の方法として

家庭生活は、眞に、休暇をとり難いものであります。然し日常早寢早起を勵行し、日曜を安息日として守る位は、次第に人々の間に約束が出來れば出來難いことではなからうと思はれます。早く床に入つて充分の安眠をとり、早朝起き出でゝ雜務を終れば、まだ來訪の客もない二三十分間は、靜かに精神修養の爲めに費すことも出來ませう。日曜日ももし家族打連れて、敎會に行き、午後は郊外散歩を試みる程の事が出來たら、この上ないでせうが、もし一家の都合上家に居なければならぬとしたら、成るべく家事は此の日に執らぬ事として、家族と樂しみ、或は來客と共に語る程に、ありたいものです。そして心身を煩瑣な生活から離して、一新させる事が出來れば、必ず一般婦人の身體は、もつといき〳〵となり、精神も活氣に充ちて來るに違ひありませぬ。同窓會或は有志の小團體が何れの地方にもありませうが、さういふ席上で、婦人が安息の日を定める爲めに互に訪問日をきめ、一週に一度位は、成るべく他人に妨げられずに、修養し、休息する日を持つやう廣告し合ふ事も、婦人の安息を實行する上の一つの方法として面白いでせう。(三四子)

時事週評

□佐方しづ子女史の勇退　前後三十九年の久しき、女子敎育の樞府たる女子高等師範に敎鞭を執られたる佐方しづ子女史は、今年還暦の齡に達したるを機として、後進の途を開かれんとて勇退されました。勇退と同時に舊友竹澤里子女史の遺言により、神田橋高等女學校に力を盡されると申します。地位や名譽に戀着せず、後進多き場所を去つて、人の乏しい一私立女學校の經營に從事されんとする其の心事に、女史の人格の躍如たるものあるを覺えます。

□新設された子供の樂園　北垣男爵令弟守氏が、多年の宿望たりし兒童敎養研究所は、巖谷小波氏を事業上の父として、着々實現せられ、目黑に築ける理想の遊園漸く成りて、五月五日の端午の節句に其の開園式を行ふ事となりました。同研究會は兒童心理學の大家、小兒科醫の泰斗等を多く顧問理事として居りますが、兒童に關する事でありながら、まだ一人の婦人もこれに關係して居られぬのは、殘念な事であります。幼稚園を經營せる者の中に、また心ある母の中に、一二の顧問を設くる事は、其の人が無いでもありますまい。第二の國民の爲めに圖るかやうな尊い事業は、男女協力して、成るべく完全な域に進ませ度いものであります。

二

□端午の節句とお伽式人物　巖谷小波氏は曰はく、「從來端午の節句には武者人形とお伽式人物とを飾つたものであるが、武者人形には歷史的人物が多い處から、時代と共に其の崇拜の念も、變遷して行かねばならぬが、お伽式人物は理想を現はしたものであるから、何時迄も變る事はない。中にも桃太郎は進取的思想の權化、金太郎は强壯體の理想として、共に男子の標本的人物であり、今後世界的に活動する未來の國民に、これに誇る目標はなからう」と。

□女中の拂底　製茶、生糸の時期となつて、一層女中の沸底を告げて參りました。これらの傾向は恐らく今後益々劇しくなるのみであらうと思はれます。家庭生活をして人手を省いて、成るべく女中を少くする事と、もし女中を置くとしたら、其の待遇方法をもつと考へる事とは、目の前に橫つて居る問題であります。日本もいつ迄も人手が易いやうでは賴もしからぬ事で、昨今の現象は、誠に喜ぶべき事であると思はれます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

偉人と小人の差

眞に社會の要求する婦人(二)

T、H、生

□電流に打たるゝ如し

綽約たる春の花を見て、美はしく無いと思ふ人は無い、然し私かに冷たき自我を心の底に守る人はウォヅオースが「路傍に咲く可憐な一輪の花にも、涙を催す程の深き思索を誘引する力あり」と云ふ言葉の眞の意味を了解するとは、永久に出來ぬ。

生れながら理性と是非の念とを具備する人間である以上は、或る一の麗はしい大眞理に遭遇すれば「これは眞理である」と云ふ位の事を知覺せぬ人は稀れである。然し低き自己を中心とする人は、如何に偉大な眞理に接觸するも、其の眞理の大なるに比し、自己なるものが如何に小なるかを悟らぬ。之れに反して無我の人は一度大眞理に接觸するや、恰も一の強き電流に打たれたるが如く、其の心の底の底から振盪され、陋劣にして小なる我れは燒き盡され、エマソンと同じく「大眞理の激流は我れを貫通す。我れなるものは透明となり、我れなるものは無となる」と、心の奥より絶叫せずには居らぬ。

□人格の差を生ずる點

然るに自己中心の人は、或る眞理を會得すれば、これを其の心の一隅に抱き、無我の人の如くに眞理に抱かれ、大なる眞理の渦中に、小なる自己を沒頭して眞理あるを知つて、自己あるを忘却する事が出來ない。眞理に抱かるゝか、眞理を抱くか、この一事が人と人との間の、唯ならぬ人格の差を生ずる發足點である。冷たき自己を固守する事に牴觸せざる限りに於て博愛を稱へ、敎化事業を鼓吹する、之れ所謂今日の社會改良者である、此くの如き利己の根柢を離れざる人が敎育者となり、宗敎家となつても、我が今日の時勢の要求する眞に生命あり、力ある人となる事の出來ざるは當然である。

□かくて偉人は造らる

第十三世紀の初め、歐洲の宗敎界が次第に暗黑となり、ヨハンテ、セルに依て、免罪符さへ公けに賣出さるゝに至つた時、「獨り神のみ人の罪を免し得る」との宗敎上の眞理を理解した智者は、獨逸の國内には數百數千の多きを數へた。然し一千五百二十一年四月十五日ウォームスの大會に臨み、恰も廣漠たる平原に屹立する大山の如く、萬人の眞中に立ち、吾れは此處に立ちて動かじ、吾れ他に爲す事を知らず、神よ吾を助け賜へ〳〵」との大音聲を發した者は、唯々マルティン、ルーテル一人のみであつた。ルーテルと他衆人との異なる點は、眞理を理解する力の程度如何にあらずして、自己を忘るゝ度合に、其の眞理の無限に崇大なるを感ずる力の差にあつた。此の自己より數倍大なる一眞理のため、自己を忘れて無我となる、之れ唯にルーテルを造つたのみならず、楠公を造り、乃木大將を造り、ザビエを造り、ヘンリー、マルテンを造つた。

□日本婦人中の異彩

私は嘗て廣岡淺子女史の生涯に、日本婦人として他に目撃する事の出來ぬ活氣と生命と力とが充實して居ることを見て、少なからず驚嘆して居つた。そして必ずや此の活氣と生命と力との根源ある事を信じてゐた。而して女史が常に眞理を抱く人に 三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

非らずして、眞理に抱かるゝ人たる事が、六十九歳の今日、次第に鮮明に人々の眼に映ずるに至つた。女史は僅かに十二三歳にして、男女の敎育境遇に大差あるを憤慨し、女子も亦人間としての取扱ひを受けなければならぬと自覚してより、富豪の令孃たる安易の生活を貪るを快しとせず、其の念頭は常に婦人の進歩を希ふ事のみが往來して居つた。十七歳にして廣岡家に嫁し、幾何もなく家政の大改革を決行する爲め、鑛山事業に、銀行經營に、男子も遠く及ばぬ大事業に、我れを忘れて奮闘せられ、遂に大家の滅亡を退かれしめ、其の家運を挽回さるゝに至つた。事業半ばにして女子大學の設立の擧あるや、幾多の輿論を排して、婦人の爲めに最高の學府を設くる必要を認めて、毅然として起つて其の創立に、盡力せられた。後婦人の進歩を希ふには、我が身を先づ鞭撻して、修養をしなければならぬと氣付いて、六十歳にして靈的修養を志して、基督敎に入るや、實に幼兒の如き純粹の信賴を神に捧ぐる身となつて、以來六十九歳の今日迄、東西に傳道して至る所に神の榮光を說き示して餘念なき有樣である。女史の如きは或は普通と異つた能力を持てる婦人と云ふかも知れぬ。然し女史程の學識智能を備へた婦人は、他にも決して尠なからぬのである。只其の異る點は信ずる處に沒頭し、無我の勇を奮つて、眞理を、打建てんとする處にあるのである。常に右顧左眄して逡巡たる日本婦人中に女史の生涯は、眞に異彩を放てるも當然である。

四

應接間の五分間(三)

佐方しづ子女史

▲佐方しづ子女史を訪れしたのは火曜日の夕暮であつた。砂塵の吹きまくつてゐる街はポツ〳〵大粒の雨が落ちて、氣味惡く雷が鳴つたりしてゐた。森川町の奥まつた女史のお宅は、方々の雨戸が閉ぢられて、生垣に交つて黄色く咲いた山吹の花がヨ〳〵と枝を震はせてゐた。女史は「陰氣な日でございますれ」と仰有つてカラ〳〵と雨戸をお開きなさる。

▲應接室は八疊敷きの日本間であつた。梅の古木を繪いた時代の色の漂ふ銀屛風が一双立つて、お床間には花が活かてゐた。見るからに何となく禪味を帶びた室。長押に揭子さへ懸つてゐる。

『私は明治八年に故鄕の島取の城下から一家を上げて上京し、その年に創立になつたお茶の水の師範に入學して十二年の春卒業いたしました。夫れから今日までの三十八年間—明治十七年頃に一年許り前橋の高等女學校へ行つてゐましたが——同校に奉職致して居りました。』と謹しやかにお話しなさる。そして、それからと言葉をつゞけ、

▲あの入學當時のお茶の水はお茶の水橋などはなくて、橋向ふの方は大木の生え茂つた晝でも薄暗い森で、鶯や郭公の聲が敎室に流れ來るほどでした。校庭なども今よりずつと廣くて、春になると土筆が萌え出ましたので、よく摘草をして田舍の情景を忍んだものでございます。多分二十年頃だつたでせう。憲法發布前の自由黨が何うの斯うのと人の心が政治に熱中してゐる時、四十年後の東京を想像した小說にお茶の水に橋が懸つて、あの邊が都の中心になるなどと書いて人を驚かしてゐましたが、中心にはならない迄も今の樣な繁華な地になりました。そして前を流れてゐる川も今よりずつと廣くて岸に木が茂つてゐたので非常に眺めがよく、小赤壁の名があり、花見船なども通つたものです今は切り開かれて電車が通つて便利にはなりましたが、景色はすつかり壞されて了つてゐます。自然の風景と文明とは兩立しないものだと沁々考へられます。』と私は此樣な昔の思ひ出話しをお願ひして伺つた。女史の學生時代には唐人髷に縞の袴を穿いて被居つたと言ふ。何處となく古武士の面影ある丈の高い女史は、黒の羽織を召してゐた。還暦の齡に達したので、後進の人に途を開くとて此の程お茶の水の師範を辭職なすつたのである。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今日總會を開く
愛國婦人會の現狀
改革の第一歩行はれん

＊＊

都の花が散り、眞赤な躑躅の花が若葉に交つて咲く頃になると、毎年、日比谷の原頭で愛國婦人會の總會が開らかれます。今年も今四日、例によつて開會される筈、各會員の美しい姿が、あの廣い園を飾ることでせう。

此の度の總會には、

『地方の狀況により、必要なる他の救濟事業をなすことを得。』

と言ふ一項目を會員と議決し、特別維持會員といふものをも新たに設けて會員の協贊を得て定款を變へやうとしてゐます。

之れに就いて山脇房子女史をお訪ねしてお伺ひしますと、

『地方の狀況により、必要なる他の救濟事業をなすことを得と言ふのは、同會の長い間の懸案であつて近頃俄かに湧き出た問題ではございません。元來愛國婦人會は戰死者の貧困な遺族を救濟することを目的として起つたものであるところから、救濟を受くる人の範圍が定つてゐたのでございます。けれどこの社會には戰死者以外に公務に殉じて斃れた人の遺族―巡査などの―で、非常にお氣の毒な境遇に身をもがいてゐる方が澤山にございます。また現役兵の家族中にも、息子に、或は良人に、兵士に出られた爲めに殘つた家族が困難に陷つてゐるのを往々見うけます。（斯うしたのは多く兵役免除を受けるのですが。）戰死者でなくても、斯うした種類の人達も、等しく國家の爲めにその身を的に盡した、或は盡しつゝある人の家族であるに相違ありませんから、地方の狀況により救濟しやうと決した譯でございます。これは、ずつと以前に初めてゐなければなりませんでしたが、種々の事情の爲めに、つひ今日まで伸び〳〵になつてゐたのでございます。』と仰有つてゐました。そしてもう一つの、特別維持會員と言ふのは、毎年金四圓を納めるものを以てし年限は限られてないさうであります。現在同會は百萬人近くの會員を有してゐるけれど、會費

五

東京だより　第七信
埃の街から

▲毎日〳〵、此の頃の東都は街から街へ旋風が吹きまくつて、砂塵を渦卷かせてゐます。一寸外出して歸つたばかりでも、瞼も鼻も口も砂でザラ〳〵致します。勿論廂髮の前髮や丸髷の髷の上などは白髮のやうに眞白くなります。撒水夫はヒタ〳〵に水を入れた箱車を引つ張つて絶え間なく水を撒いて歩いてゐますけれど、撒く端から道路は乾いて矢張り埃を立てゝゐます。ほんとに困つた街だと思ひます▲かうした風の中でも九段の靖國神社では例年のやうに大祭がありました。祭は二十九、三十、五月一日の三日間で、中の三十日に勅使が立ちました。大方の年は招魂社のお祭り日と言へば涙雨と言つて雨が降り、此の日のみ店を張るいろ〳〵の興行使達を泣かせるのに、今年は雨がなかつたので三日間大賑ひでした。何處から此樣なに人間が集るだらうかと思はれる程です。▲靖國神社のお祭りに續いて都には日本赤十字社の總會や愛國婦人會の總會があつて、一しきり賑ひ、そして端午の節句を迎へます。街中とは言へ、四五年前までは吹流しの鯉などが勇ましく中空を游いで壯快でしたが近頃は次第に家の中に閉ぢ籠つて滅多に大鯉なぞを見ません。その代り室内の陣立類や人形は年と共に精巧になり、陣立一組が千圓とか千五百圓とかするものまで出來て人を呼んでゐます。贅澤な世の中となりました。かうなつては子供に見せて勇壯な氣を養ふと言ふより、親の虚榮心を充たす本末を轉倒したものとしか見られません。（民子）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は十年間納めると終身會員となる特權があるので、十年間納め切つた人も可成りあり、目下會費を納めつゝある人は六七十萬人ばかりで、この儘に行けば新會員は多少增加しても會の維持が六ケ敷くなりさうなので、特別維持會員と言ふものが設けられたとの事であります。何れも穩當な策だと言はねばならないでせう。

現在我が日本で、何の會が大きいと言つても、百萬人の會員を有する愛國婦人會の向ふを張る會はありますまい。そして愛國婦人會は百萬人の會員を有すると同時に、百三十九萬餘圓の基本金を所有し、預金利子、債券利子その他で年に八萬四千六百餘圓の收入があり、而して各支部から來る會費の步合の收入が十三萬九千八百餘圓だと申します。曾つて奥村五百子女史が、日本全國を歷遊し、「半襟一掛」と言つて熱誠を込めて勸誘した結果が、かうした驚くべき大きな團體を生んだのでございますこの大きな團體の力を以つて事に當れば如何なる事業をも直ち得るだらうと思はれるのに、世の識者から兎角の批難を受けるのは何が原因するでせう。静かに夫れを考へて見たいと思ひます。

同會の批難の中心は、その人の立脚地によつて多少の差違はありませうが、曰く、被救護人の穿鑿が粗雜なこと。曰く、救護費が他の支出の割合に少きこと。曰く、お役所風。曰く、形式的なる總會に冗費をかけること。などであるやうに思ひます。同會の總救護費は十一萬二千五百餘圓であるのに、本部で費す事業費（總會の費用、事務所費其他印刷費等）は二萬數千圓に上り、殊に總會に要する雜費は九千五百餘圓だと申します。この一萬圓に近い費用によつて會員各自は何ものを得ませうか、それに思ひ及んだ多くの人々は之れをより有効なる會合とせよと言ふのであります。そして殊にその本部に於ては、婦人の團體である以上は、一層婦人も眼を開いて我が物として努力すべきではないかと言ふのではないかと思ひます。物は一時に多くを望み得ないかも知れない。今はその救濟範圍が擴大されたことと喜ぶと同時に、眞に救濟さるべき人が救濟さるゝやう祈つて筆を止めませう。（K子）

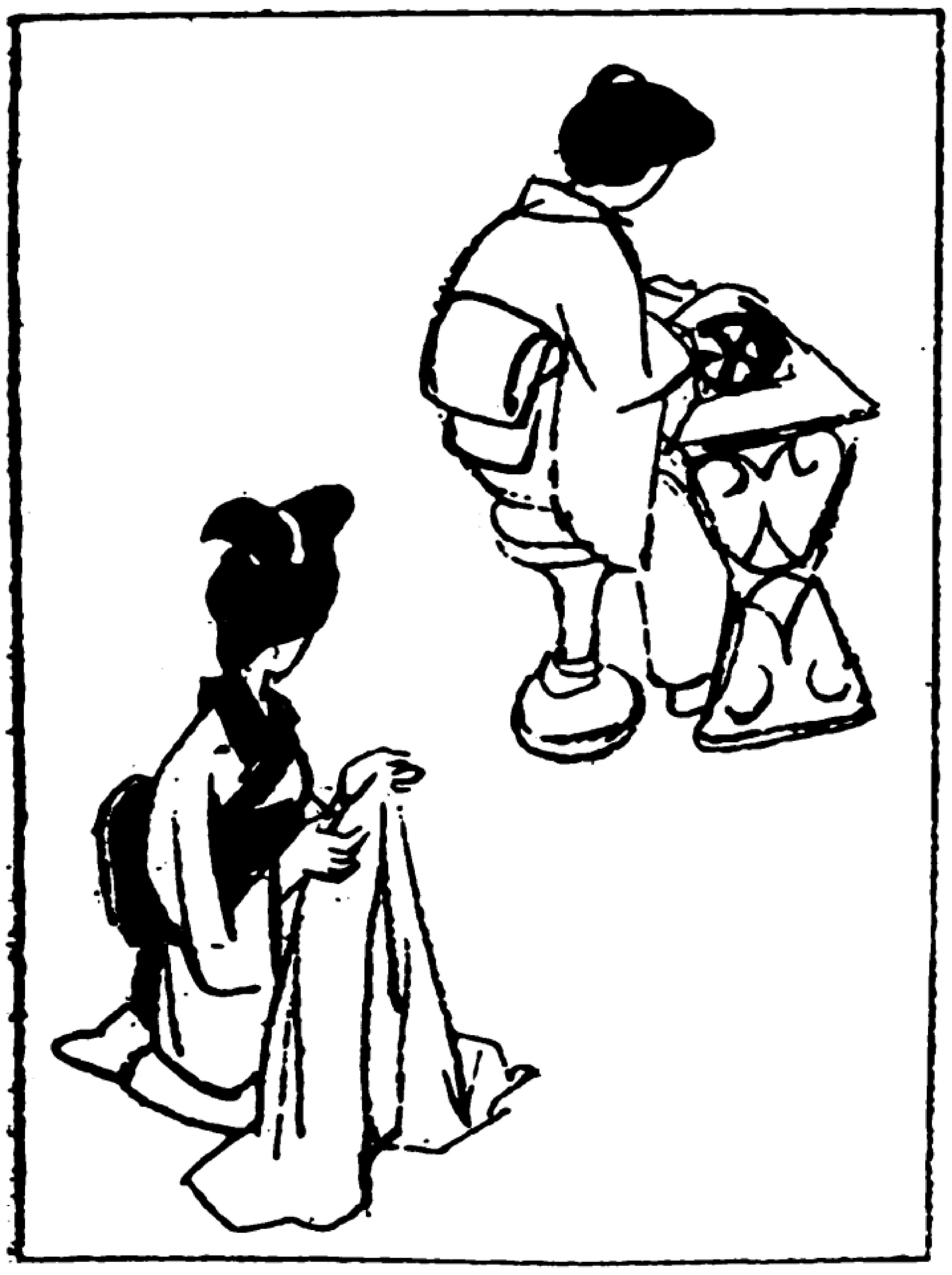
六

新舊衝突物語（十二）

手縫とミシン

近藤浩一路

若葉の風凉しい頃となつてきましたので、セルの着物を新調する人があります。老人は毛織物でも、手縫にした方が、布のためがよいと申しますが、若い婦人の方は、毛織物は、ミシンに限ると云ふて、文明の利器を主張します。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いろ〳〵の社會（四）

兜町窺き

不思議な重寶な社會

▲水天宮さまの方から鎧橋を渡ると、橋の袂に、大きな建物がある。裏口のやうに後の左右の横にある入口からは、絶えず無數の人が吸ひ込まれたり、吐き出されたりして毎日喧騷を極めてゐる。建物の中は、正面に高い床があるのみで他は悉く冷たいアスファルトで地上が堅められ、そしてその上を丈三尺あまりの柵で幾つかの部分に劃り後の方は雛壇のやうに次第に斜に高く段が作へてある。日曜日を除いたほかの日は、朝八時頃から午後の四時近くまで、この中に人が溢れるほど集る。これは茅場町の東京株式取引所——株式の相場をする所である。

▲相場と言ふと、一寸耳には成金を夢見る、慾で固った拜金者が思ひ浮ぶ、一擲千金、濡手で粟と言ふやうなことも想像される、體裁の宜い博打——と、そんな事さへ考へられる。が、相場と言ふものゝ本質は、そんな人間の本能の滿足を充たすべく存在してゐるものではなく、社會の經濟界の本源を掌る最も神聖なる一大機關である、相場が動いたり停滯したりすることによって社會は景氣がよくなったり、惡くなったりする。政府の對外政策、社會の出來事——戰爭などのなどの——影響によって動きそして經濟界に渦を作るのである。唯それに携る人に我利〳〵亡者が多い爲めに卑しいものかの如く思ひなされ勝ちになってゐる。

▲全く、この取引所の中を窺ひて見ると、うっかりしてゐる人があったら、その持ってゐる物をも叩き落して取って行ってやらうとでも思ってゐるらしい連中で充ちてゐる。ジロ〳〵と、或はキョロ〳〵と眼を光らして人の顏を眺めて懷を忖度する人間がウヨ〳〵してゐる。己は危かしさうになってゐる、だのに彼奴儲けやがったな、とその慾深いことを人々の眼が語ってゐる。その中を、泳ぐやうにして人を掻き分けながら仲買店の小僧達が走り抜けたり、大きな聲で叫びを上げたりしてゐる。大きな柵の中には仲買人が這入ってゐて、正面の高段の人と指で値を定めてゐた。手の腹を出したり脊を向けたり、指を二本伸したり、三本伸したり、一本かゞめたり、さながら影繪の如き格好をする。その指の動かし方によって値段が定まる。定まると拍子木が這入る。チョン、と木が入るともう値は定まった譯、で此處にウヨ〳〵來てゐるお客が商賣するのである。萬一、賣り方と買ひ方とで値段が折合はないと、折り合ふまで。幾十度でもこの指藝を繰り返す。そしてそれが自烈體とて周圍の者は野次ってワイ〳〵騷ぐ。また値がつかなくて商ひがないと又鯨波の聲を上げて野次る。まことに厄介なことである。

▲構内を歩んでゐると、小さい十一二歳の小僧達までが大きなことを平氣で話し合ってゐる。『ウン、彼奴はね、此の間少し損をしたって悄氣てゐたよ。多分二三千圓で濟むんだらうけどね。』二三千圓の金を積んで見れば實際何程だけなものか、その價値を知ってゐるか何うか。が、四千圓五千圓の金を即座に札で積んで手渡す大盡もある。自働車で勢ひよく歸へる得意な人もあれば、歸ってから、細君の肌着まで質屋へ持って走る工面を考へながら行く敗殘者もある。『今日はお父さんがゐないから菓子を買って貰へないの。』とか『着物が皆なくなったの。』とかと無邪氣な罪もない子供を泣かせる男も出來る。また一朝にして大盡となる人も出る不思議な重寶な社會である。（民　子）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

花屋になった遠藤清子さん

筆蹟優しい看板をかゝげて

▲大塚辻町から一丁目ばかり終點よりの所へ、『四季をり〳〵の花』と筆蹟優しい看板を揭げた綠紅園と言ふ小ざつぱりした花屋さんが出來ました。其店の主人は岩野泡鳴氏の前夫人なる遠藤清子さんです。間口二間、奥行一間のそのお店は、左側へ三尺の飾窓をしつらへ、他は悉く土間にして若草色にペンキを塗つた花段が置いてあります。花段の上には眞赤に咲き誇つた躑躅の花を中心にして、チユーリツプの花やルピナス、ミセバヤ、ジヤコピニア、ピーロツト、プランカリアなど言ふ西洋花の鉢植がずらりと並らべられ、段を外れた右の隅つこには、盛りの白い藤の鉢植が土間へ置いてあつて、床しい香りを漂はしてゐる。忘勿草の可愛らしい花や、蕾のふくらんだスヰートピーなどもあります。私の行つた時はお友達らしい一人の婦人と、藤の花蔭に腰かけて頼りにお話しなすつてゐました。

▲『え、助手を一人使つて二人でしやうと思つてゐますの。之れで私は素人としては、隨分花を作つたりなどをする事は委しい方で、大に自信はあつたんだけれど、玄人の人に立ち混つていざ仕入れやうと思ふと、心配ですよ。高値仕入れやうものなら利がないし、と言つて此方が玄人でないと見て取ると、なかく安く賣つて呉れないんですもの。何とかかとか文句をつけるんですよ。夫れに總ての花が一ヶ所に集めてあると都合が宜いんだけれど、夫れ〳〵作る專門があるから方々を飛び廻つて集めなければならないしするから。でも助手を仕入れにはどうしで不安心で遣れませんわ。大抵何程と略値段を定めてはやつても……』

▲此樣な事を仰有つてゐる間に一人の男のお客樣が被居しつた。『昨日はお花をお屆け下すつてありがたう。』と仰有ると、御主人なる清子さんは首をかしげて『誰方さまでしたつけ』などゝ呑氣に問ひ返してかけ出し商人を發揮なさいます。お客樣は顏をチラリと赤くなすつて、『僕はその向ふの〇〇』などゝ自白し、そして、その花は何と言ひますか、とお尋ねなさると、木札に書いて差してある筈ですが、など言つてのけて微笑してゐらつしやいます。お客樣が、チユーリツプの花を二鉢欲しいと仰有ると、その花はまだ十日ぐらゐは眺められるだらうと思ひます。夫れ以上は六ヶ敷いかも知れませんが……。と飾りもない明けつ放しな事を清子さんは仰有るのでした。

▲このお店を開店なさるに就いては出來るだけ費用を節減する爲めにペンキまで自分でお塗りなすつたと言ふ。でも百圓以上は消えたとか、『花などは現金でなくちや買へませんから、着物も帶も仕入れの金に換へてしまひました。でも自分で斯うしてすると人から貰つたりなどした金より宜い氣持です。』と自信のある聲で、最後に強く仰有いました。『ほんとに痛快よ。』と。清子さんは、冬中下着になつてゐたとか言ふ大柄の黄八丈の着物の上に、矢絣銘仙の羽織を重ね、前髪を眞中から分けた束髮に結んでゐられました。曾つて靑年會館で婦人の經濟的獨立を絶叫された女史、花のやうに美しくお店も榮えるやう祈られます。歸らうとすると、早稻田の學生三人とニコ〳〵笑つて平塚らいてうさんが來られました。外から車を引いて歸つて來た助手の男が『姉さん、平塚さんが……。』となつかしさうに告げてゐました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

職業案内（廿一）

小商賣

□女手てやるには

今度は少し方面を替へて商賣に就てお話したいと存じます。商業と云ふものは範圍が廣いだけ面白味のあるものですが、先づ二三百圓の小資本を持つて女手一つで始めやうと致しますと、自然商賣の範圍も狹くなり殊に成るだけ上品で仕入に雜作なく、賣るのに手のかゝらないものと思ひます處から、小間物、雜貨、藥屋、文房具、麵麭屋、荒物と云ふやうな極りきつた商賣を擇ぶやうになります。然し商賣は體裁のいゝものよりも、見た處が惡く、手數をかけて商ふものゝ方が割合に利益は多いのですが、中々馴れる迄には容易の事ではありません。

□場所の選定

先づ商賣の種類が極りましたらば次は場所の選定ですが、假に小間物屋の店を出すと致しますと、下町邊の本場所へ開店したいのは山々ですが、何に致せ小資本の事ですから、家賃雜作其の他の諸雜費に追はれて、充分に賣品を調へる事が出來ませんので、折角來た客をも逃がして終ひます。それに流行が非常に烈しい品なので、從つて玷貨も多く、仕入れて置いたものがまるで賣れずに終ふ事が無いとも限りません。然し場末の新開地邊で周圍に同業者のない處でしたらば、家賃、物價何によらず低廉で、生活が樂であり、商品の方から申しますと、京橋日本橋の本場所より、流行が一ヶ月位は遲れますから、仕入れも本場所の人が買入れる時よりも幾分安く出來、賣る時は其の割合に安く致さなくても宜しいのです。それに充分品物が揃はなくても、外に賣る家がありませんから、客は我慢して買つて行つて呉れます。こんな風ですから、資本と商品とに依つて場所を擇ぶと云ふ事が最も大切でございます。

□利益の割合

商品仕入れは、小間物にしろ雜貨にしろ總て卸商が廻つて來て置いて行きますが、齒磨、お白粉、石鹼等で名の一般に知れ渡つて居るものは、利益は殆ど無いと云つてもいゝ程。薄利のものですから、名の知れない舶來品とか、花簪の樣なもので利益を取つて參ゐります。それ等のものは大抵五割位の利益になつて居りますから、仕入れ高の半分賣れば原價が取れるのですそして問屋の仕切は、勿論信用の程度にもよりませうが、仕入高の半額位ゐ現金拂にして、他は順ぐりに繰越す事が出來るやうです。然し麵麭菓子のやうな食品は、仕入れの都度現金拂ひにしますが、これは雜貨、荒物等よりは利益の割合が餘程多くなつて居ります。

□五年乃至七年の辛抱

世間ではよく三年同じ處に居れば店になると申しますが、それは昔の事で、今日では五年乃至七年と申さなければなりますまい。むしろ新手の競爭者は益々殖え、段々に資金も增さなければならない必要に迫られて、三年目邊りは一番困難の時期ではなからうかと思ひます。凡て商賣は順潮にさへ行けば一割五分位ゐの利廻は固くあります。體裁は餘りよくありませんが駄菓子屋及びそれに附隨して居る商品は、外五割即ち一圓五十錢に就て五十錢で割合に澤山の利益があるやうになつて居ります元來商ひは二月と十一月及び夏季は一年中で一番客足の遠い時ですから、正月十二月のやうな書き入れ時に充分利を收める事が肝腎です。

九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家庭より學校へ

劃一的の教示

薄田斬雲

口先生は生き神樣

親のいふ事を聽かぬ子も、學校の先生のいふ事は嚴格に守ります。先生のいふ事を意に介せぬ生徒は、非常の豪傑になる望みよりは、不良青年になつて兩親を泣かせる危險が多いのです。小學生徒に取つて、學校の先生は生き神樣です。夫れ丈け、先生の責任は、生みの親よりも重いのです。そして一言一行生徒の模範となります。斯ういふと、先生といふ業務は容易に勤まるものでない事になりますが、實は造作もない簡單な事なのです。何故なれば、小學生徒の智能はまだ極く幼稚ですから、之が先生たる人も、大智者大見識者たる事を要せず、知識の點に於ては常識があれば澤山です。唯だ此の時代に於ける先生には、親切心といふものが一番必要です。

口道具立て教育

親切心は人と我との間に同情を結び付ける仲介物です。親切心のない教訓は必ず疎漏になり、劃一的の命令となり、杓子定規となるのです。一例を擧げますと、生徒等は毎日鉛筆を削るに苦勞します。尖らしては折り、又削る、又折るので、正味鉛筆を使用する處は、一割しかありません、其餘は削り減らすのです。親達が「そんなに削るものではない、そんなに尖らすものでない」と、注意しますと、「だつて先生が鉛筆を能く削つて、能く尖らして何本も用意して來なくてはいけないと言つた」と、到底親の言は用ゐません。其時兩親は、我が子に對して、親以上の權威を有する他の一人ある事を思はざるを得なくなります。同時に其の人が、我が子の教育を全然一任するに足る人間か否かを綿密に考へざるを得なくなります。然うして少なからぬ疑を抱く事になります。毎晩鉛筆を無茶に削るのを見ては、どうも其の先生の常識と親切とに一分の隙がありさうな氣がしてなりません。私は今日の都會の教育を「道具立て教育」と名づけます。秩序、規律、整頓、設備などいふものに忙殺されて、肝腎の魂が少々缺けて居はしないかと思ふのです。

口親切な同情心

私は小學校先生をば、出來べくば、人の親たる人間であらしめたいのです。自分で子を有つて居なくては、兒童の世話は到底行き屆くものでありません。獨身先生は兒童の心理狀態を、直覺し得ない缺點があります。「鉛筆は能く削つて尖らして置きなさい」といふ教訓は、形式的で、同情と親切と差別とに缺けて居ます。能く削れと言つたから、一生懸命に細長く削る、そして鉛筆の心を三分位も出して置くのです。之れでは、削る間に幾度となく折れ、やつと削れたとしても、書くと直ぐ折れるのです。兒童は「能く」と言つた先生の意味を了解しません、「能く」とは、鉛筆をして、鉛筆の用を遂げしむるに能くの意ですが、其處に目安が與へられないから何うでも細長く尖らしたのが好いのだと心得るのです。先生の此の訓示は、鉛筆を削る丈けの用意なしに登校する生徒を戒むる意味なのでせうが、劃一的訓示は、遂に及ばざるものを注意せしめんとして、一方に適度のものを過當に陷らしむるのです。要するに、小學先生の任務は明智を開く事にあらずして、綿密な注意と親切な同情とです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

頭垢と脂

今は皮膚病の多い時

松下皮膚科病院長　松下　克治

□草木の芽をふく此頃

俗に草木の芽をふく時分から皮膚病が多いと信ぜられて居る通り、温暖の候になりますと、皮膚の表面に生理的の分泌機關たる皮脂腺肝腺からの分泌が一層盛んになりますから、これに伴つて稍もすれば皮膚病が起ります。凡て汗水に關係のある皮膚病は、皮脂によつて起るものでありますが、其の中でも婦人に一番多い脂漏の事に就てお話し度いと思つて居ります。

□脂漏といふ病

元來皮脂腺は主に毛孔の奥にあつて、常に皮脂と云ふ脂肪のやうな物を分泌して、毛髮及び皮膚の表面を滑らかに潤して居る大切なものでありますが、分泌機能が一程度を超えると、脂漏と云ふ一つの病ひになるのであります。これには二つの種類がありまして、一つは頭垢となつて現はれ、も一つは脂となつて現はれます。

□頭垢で逆上せる

頭垢は主に頭髮の地に、黑く塊つたり、或は黄褐色の鱗のやうになつて一面に敷かれ、顔には眉毛、耳朶へ薄皮の樣に附着して、汗が出ると大變に痒さを感ずるものであります。單に此の頭垢ならば、其のまゝ擲遣つて置いても別段差支へありませぬが、此れが澤山になりますと、逆上せるばかりでなく、毛髮は營養不良に陷つて、段々に毛が弱つて拔けて終ひます。

□脂漏性の禿髮症

脂となる方即ち脂ぎる方は、顔であると鼻及び其の周圍、或は額、頰、又は頭髮・胸部、脊中に著しく、其の甚しいものになると、鼻頭を少し強く撮むと毛孔から丁度ところてんを押し出した樣に、白くて柔かい細長い脂の塊が出て來ます。これが頭になると、毛が脂ぎつて膠の樣に粘り附いてこんがらかり易く、髮に付けた油と混じて惡臭を出す事もあります。これも頭垢と同じ樣に非常に痒いものですが、痒くと頭の地がじく／＼して其の後から粗目のやうな痂皮が彼方此方に出て來ます。斯うなると容易に治りませんで、一度治つたやうでも亦直ぐに再發し、益々頭髮内一面に擴延つて遂には脂漏性の禿髮症と云ふ病氣になります。此の時期には大抵にきび、ねぶとを併發して其の爲めに治療が中々面倒になります。然し普通に云ふ脂手、脂足と申しますのは、これとは全然別ものでありまして、單に汗が其の部分だけ多く分泌して居るのですから、唯乾いたもので拭いて置きさへすればそれで宜しいのです。

□頭垢を取去る法

この脂漏症を豫防するには、第一に食物を注意しなければなりません。ことに脂肪分と不消化物とは避けなければなりません。又便秘にも多少の影響がありますから留意する事が肝要です。第二には脂ぎつて居る脂を洗ひ落すのですが、頭垢などの確り附着いて居りますのは中々落ちませんから、オレブ油を頭の地に塗り込んで暫く置いてから梳き取ります。それ程烈くなつた時は、微温湯に布海苔製の洗粉又は粃糠に卵の白味か饂飩粉、ふすま、あらめの煮汁、重曹かを入れて充分に洗ひ落し、尚ほ毎日一度づゝ一乃至二プロセントのレゾルチン亞爾箇保兒を、筆で頭の地に塗れば頭垢はすつかり除れます。特に脂だけ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を除る時には、十プロセントの硫黄華安息香豚脂を薄く指の先で毎日一回づゝ塗り込み、一週間目毎　ざつと洗へば大抵は治ります。

口脂顔の養生法

顔其他は常に入浴して澤山の脂肪を皮膚にためない様にし、出來る丈け刺戟性の石鹸を用ひないやうに致します。石鹸を用ひない人は、エーテル、アルコールを一乃至九の割合に混ぜたものを綿に浸して顔を拭つても宜しい。又一乃至二プロセントの重曹微温湯、ホーシャ水、或は硫黄乳を五乃至十、カンフル精を五、蒸餾水百を混ぜて使ふ前によく振つて一日に一回づゝ用ひてもよろしい。但し硫黄を用ひて居る間は鉛分のある白粉は絶對に避けないと、硫黄と鉛分とは化合して黒色沈泥を起しますから、毛孔は眞黒になつて肌を非常に見苦しく致します。

手拭地のカーテン

河邊まり子

口上手な室内装飾法

日本人は、一寸した室内の装飾等に、餘りお金をかけ過ぎて居ると私は常時も思つて居ります。そこへ參ると西洋人は、お金を掛けずに上手に品物を使ひこなして、然も目新らしいものを作つて居ります。同じ窓掛にしても、日本人は只高價なほどよいと思つて、お洗濯もきかないやうなレース等をかけて居りますが、西洋の方々は、そこらにざらにある普通の布で巧みに工夫して居ります。斯うした實用的裝飾品は高價な美麗のものと云ふよりも、安價で氣持のいゝものを擇んで度々取り代へる方がよろしからうと存じます。

口手拭地の利用

此の意味で、日本の方はもつと手拭ひ地を有效に利用して頂き度いと思ひます。近頃は隨分柄が工夫されて居りまして、縞、茶等の變り色を工合よく出した、御所風の上品の模樣等も澤山出來て居りますから、何にでも工夫の仕方に依つて、隨分面白いものになります。これから初夏の窓を飾るのにも手拭を利用したらば乾度よろしからうと存じます。一反が丁度一間ぶりありますから、形によつてこれを縫ひ合せ、全體の三分の一位ひを絞つて所々ピンで止めて置きます。臺所の棚・本箱等には片ぼかしの模樣を選んで、下に模樣が出るやうに致しますと、重みが付いて、しつとりして居るやうに見えていゝものです。それでなければ、縫めなしの蚊帳に用ふる薄い布がありますが、巾も廣く値段も安く、體裁もよろしうございます、或は新モス類も結構です。凡て縫ひつ

十二

—廣告—

問と答

問　記者樣に伺ひます。夜眠る前に歯を磨けとは、醫師若くは衞生家の口から、屢々耳にする言葉ですが、其理由を明細に承りたく、尚之に關する記者樣の御高見もあらば、是亦參考の爲め承知致したいと存じます。（本所　愛讀婦人）

答　齲歯は一體何時の間に出來るものかと云ふと、夜寢て居る間に出來るのです。晝は談話をしたり食物を取つたりして、絶えず口中を働かして居ますから、唾液の分泌が多く、從つて歯も洗はれて居ますが夜は唾液が出ないばかりか、口中の運動も自然止るので、黴菌と含水炭素とは此間を利用して乳酸を造り、盛んに歯牙の脱灰作用を營むので之が齲歯の原因となるのです。ですから寢む前にクラブ歯磨を使つて、能く歯を掃除

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ばなしでは見た所が惡うございますから、洗濯屋へ出しますか家で洗濯して糊をつけ、全く乾かない中にアイロンをかけますと氣持のいゝものになります

河邊まり子さんは、手拭地の窓掛を一間一圓の割で、お取次ぎをなさるさうです。お望みの方は本社迄お申込み下さい。

五月の小宴に

川崎まさ子

□お椀　海老糝薯　五人前分として芝海老十尾の頭、皮、背、腸を除り、俎板の上に載せて庖丁でたゝきます。薯は叩いた海老の四分の一位の量を擂り下して、俎板の上に取り、海老と一所に叩きながら混ぜ、これに鹽少量を加へて鍋蓋の上に延し、一方鍋にお湯を煮沸せて前の鍋蓋を致します。斯うして三四分間蒸ますと、美しい櫻色になりますから、庖丁で離して適宜の大さに切ります。或は花形等で切り抜くのもよろしい。白髪獨活　獨活は熱湯を潜らせて水に取つて皮を剝き、長さ二寸位の繊切に致します。此れを出汁に鹽を一寸落したものでざつと下煮をし、糝薯と共に椀に盛り清汁を注ぎます。吸口には花柚子が宜しかろうと思ひます。

□皿　五目燒付け玉子　青隠元五六本を斜目に細く切り、鹽湯でざつと茹でる。次に中位の椎茸三四個に、筍の子、人参を少しづゝ茹て、筍の子は短冊に、其の他は細く切ります。別に醤油二勺、味淋二勺、出汁八勺で汁を作り、適宜に器に分けて隠元を浸して置き、次に鷄肉三十目を同じ汁で一寸煮、一旦上げて置いて、筍の子其の他のものを入れて下煮を致します。尚ほ鷄卵四個をよく割りほごいて、前の下煮したものが冷めた時分に鷄肉と一所に入れて攪き廻します。これを天火に十五分間程入れるのですが、天火がなければ、玉子燒鍋でも、フライパンでも燒けます。唯、下火を弱くして、強い火で上から玉子にこんがりと色がつく位な程度に燒きます。これに大根おろしに醤油をかけたものを添へて出します。

□口取　伊勢海老の具足煮　海老は砂を洗ひ落して鬚、足、尾先を少し切り、これを五つに筒切に致します。味淋一醤油一、出汁二の割合の汁を作りこの中で落し蓋をして海老を煮込みます。新蠶豆のきんとん　蠶豆は莢を取つて皮を剝き、蓋をしないで水をたつぷりにして鹽を少し入れて煮ます。柔くなつたら水を切り、豆二合に就て砂糖五十目を入れて煮込みます。其の中半分を裏越して更に豆と一所に鍋に入れて豆をつぶさないやうに練ります。菖蒲壽司　お壽司の御飯はとぎ立ての米一升に水一升二合、砂糖大匙二杯の割で炊き上げましたらば、一合の酢の中に鹽を茶匙に一杯入れたものを一度に御飯にかけ、靜かに攪き交ぜながら團扇であふぎます。次に小鯛三つ、さより一本の鱗を取り、三枚に下して小骨をとり、鹽茶匙二杯、酢一合の中に一時間程つけ、引き上げて布巾でよく拭つて置きます。押箱には、下に菖蒲を敷き其の上に酢を撒いて、御飯を入れ、更に鯛とさよりを載せて押蓋をして暫らく重をかけます。總て出來上りましたらば、きんとんを向に山に盛り、海老の汁を切つて右の方に具足を飾つたやうに盛り、壽司は箱から出して適宜に切り、さより一、鯛一を左の方に盛ります。其の節菖蒲を少しあしらつて付けます。

□深皿　鰹の山かけ　鰹百目を刺身より厚目に切り、醤油で洗つて、わさび醤油に二十分間浸け、とろゝいも三十目を擂鉢の中で擂り下します。（下し金で下すより目が細くなつて舌ざはりがよろしい）これに出汁醤油を一勺宛入れてよく擂り交ぜ、魚を深皿に盛つた上にかけ木の芽を添へて出します。

して置くといふ事が、口腔衛生上最も必要となる譯です。尚クラブ水齒磨を滴らした微温湯で含嗽して寢むことも、輕便な一方法として專ら行はれて居ます。

問　東京のお友達から、クラブはき白粉を贈つて頂きましたが、一體はき白粉といふものは、何うして使ふものですか、お尋ね致します。（駿州富士山麓　H女史）

答　クラブはき白粉を使用するには、先づクラブ洗粉で顔を洗つた後に、クラブ美身クリームをよく擦り込んで、柔かなタオルの類で輕く拭き取り、そして此のはき白粉をセーム革に付けてお用ひになると、誠に手輕に高尚優美なお化粧が出來るといふので、大層評判になつて居ます。又クラブ煉白粉を付けた後に、お顔直しとしてお用ひになると化粧が一段と引立つて、生彩が加はると申します。

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

強者と弱者

廣田花崖

次郎は先生に伴れられて若葉さゝやく美しい村を散歩して居ました。能く晴れた初夏の日は赤々と二人を照らして居ました。次郎は大層愉快でした。すると突然小徑から犬が三疋飛び出して二人を目がけて吠えつきました。犬は各自に白い尖つた歯を獰猛に剝き出して見るも凄まじい形相でした。次郎は呆乎すると喰ひつかれさうで恐ろしくて耐りませんから、杖を振り廻したり、石を拾つて投げ付けたり汗を流して防ぎました。次郎が振り返つて何かすると犬は逸早く逃げ出しますがやめると直ぐ追ひかけて來ます。斯うして二人は村端れまで追はれました。

村を端れる畑續きで廣い道が其中を走つて居ます。其道端に前の犬の三倍もありさうな大犬が、温い日を浴びて寢て居ました。次郎は最う魂を消して凝と先生に寄り添ふて其側を通り拔けました。併し妙なことには此大犬は全然人が通るのなどには關係の無いやうな圖太い顔をして長々と寢て居ました。

やがて二人は牧場へ這入りました。其處では最初ガア、ガア、と餌を漁つて居る鵞鳥の群に逢ひましたが、此鳥は二人を見ると首を伸して、妙な風をして煩さく二人の後を追ひかけました。併し此時には次郎は却つて可笑しくなつて笑ひ出しました。

少し行くと其處には大きな牛が澤山群がつて呑氣さうに草を食んで居ました。次郎は又怖くなつて身を縮めるやうにして通りましたが、牛共はモーとも云はずに草を挘つて居て、頭を擡げる者もありません。「これやいゝ按配だ。」と次郎は先生に云ひました。「あの大犬も此牛も村の犬や鵞鳥のやうに意地が惡くない。一體何うした理由でせう?」

「其理由はね。」と先生は答へました。「弱い動物は自分の力や勇氣に自信がないだらう。ともすれば大概の敵から敗けて酷い目に逢ふと云ふことを自分で知つてるものだから、實は怖くて耐らないのを表面だけ一寸强さうに見せかけるのさ。鬼面人を脅すと云ふ格でね。ところが自分の力を充分に信じて何樣な敵に出逢はうと敗は取らぬと思つてる動物は、他に何が出來るものかと多寡をくゝつて居るものだから、自然落着いて平然し込んで居られるさ。

「ところで之は人間にしたつて同樣である。弱い者賤しい者卑劣な者などは、疑深くて、愚痴つぽくて、不平家で、片意地である。だから自分より一段立ち優つた人に對しては決して碌なことは云はない。心の中では實際怖れて居ながら、口では有りもしないことを云つたり、故意と嘲弄したりして、自分の方が豪さうな風をする。けれども眞個に豪い者は落着き拂つて居て決して下らない抵抗がましいことをしたり、人を惡く云つたりしない。自信があるから何事をも怖れない。少し位突きかゝつて來られても驚かない。最後の勝利を信ずるから慌てない。弱者は焦れ、强者はいつも沈着いて居る。」

大島バタ通信販賣
東京灣三十里の東にある空氣清新、四季綠草なもて覆れたる天與の酪農地伊豆の大島に產せる純良、風味卓逸、心地よき黄金色の最上バタを試みられよ
定價 中斤 金五十五錢 壹斤 金壹圓
東京銀座二ノ十二紀伊國橋
佐野商會
電話京橋一四四番
振替東京三四九六二番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

うなだれたる心（八）

久野恭子

道子がベットの上から、部屋の壁に懸つて居るダヴインチの描いたキリストの顔を見て居る時、道子の心に、薄紅の薔薇の露のやうなしめりがあつた。道子は首を擡げて斯う言つた。

「それだからいけなかつた。私は彼をごらんと投出した。私はもつと愛の微笑をもつて渡さなければ成らなかつたのだ。さうだ微笑が足りなかつた。私は今彼の區劃をつけ直す事が出來る。」別の聲が聞えて來た。

「あなたは又苦しく成つた時が來たら如何しますか？」

「私？あゝ私はさうしたら又夫をつけ直しませう。何度でも。さうして私は夫を完全に持ち續ける事を努力ませう。さうしなければ成らないらしいから。さうするのが眞らしいから。」

「そんなら渡して了つた後のあなたの心は如何なるのですか？もつと別の心をあなたの爲にとるのですか？」

「別の心？あゝそれは到底駄目なのです。私は幾度かさう云ふ心を私の前に差しつけられました。而して私は、苦しい私の愛を捨てゝ、私を呼ぶ心に應へるのが眞の事ではないのかと思つた事も有りました。けれども私が其私の前に置かれた心を手に取つて能く見る時に、それはどれもこれも、私の心とするべく定められた物ではなかつたのです。其等は其心としては完全な、美しい、立派な心でありませう。けれども或部分へ行く時、夫は私の知らない心でした。私は知らない心と一緒に住む事は厭です。私は私の心の離れた半分だと思ふ程の知己でなければ頷きたくはありません。私は私の對象とすべき心を、私の理智でもつて分解する、而して私の理智が頷いた時に、更にもう一つ、理智を絶した或物をもつて一つに溶け合ふ事の出來る心でなければ私の心として一緒に生きる事は出來ないのです私は私の理智の頷く心には幾つか出逢ひました。けれども夫を越してから一歩進んだ時に、それは唯明の心丈が私の心なのです。明の心は私にとつて美しい。而して路傍の心では有りません。彼は眞の心なのです。明は私の心の全體には應へて居ないかも知れない、けれども明は私の明に對する心を冷笑しては居ません。眞の心で見て居ます。もしも明の心の核底を占めて居る眞が明になかつたら、私にとつては明にはなんの取るべき點もなく、それには私の心とすべき資格がないのです。（我言葉の傍若無人なるを許せ。）

私は明の居ない處で時々それに逢ふ事があります。私は或時には夫を、洋々として廣い海の水を眺める時に、感じます。或時には初夏の滴るやうな緑の葉を見る時に、またはち切れさうな生命の影を見せて熟して居る葡萄の實を眺める時に感じる事が有ります。私はまた、古代ギリシャの端正な彫刻を見る時にも、名高い畫工が生命をこめていそしんだ繪の中にも見る事が有るのです。私はもつと分明と強く夫を感じる時があります。それは、私が廣い樂堂に座つて幾つかの音樂を聞く時に、私はその絃樂合奏の彼の靜かなラルゴの調べの中に、甘いセレナデの中に、輕快なミニユエットの中に、またしめやかな聖母讃歌の中に、私は私と愛との影を見出すのです。而して其時それは私にとつて美しいのです

いゝえ、いつでも美しいのです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私の愛に對するあらゆる愚な心の過程の中にも美しさは失はれて居ない。私の心が愛の苦惱の底を通る時にも、私の流す幾滴かの苦しい涙のうちにも、私は美の豊な存在を見る。「美しさよ、來りて我が愛の調べの中に漲り溢れよ。」道子は自分の運命に於いては、與へる事とそれに應へを求める事とを、スパリと切り離さなければ成らないと思つた。此者に與へたいのが自分の心の動かしがたい必然の狀態ならば、それの應へを求める心と、それの得られない時に感ずる苦惱や、不滿や、屈辱の感じを全然自分の裏から取りのけなければならない。其等は皆みつともない乞食の分子だ。自分はあらゆるさもしさから脱けて了ひたい。而してつけ直した區劃の後續いて靜に愛する爲に、自分は謙虛でなければ歩るいて行く事は出來ないと思つた。道子の此歩み出しの後、道子の此心持はやゝもすると傷けられる時があつた。それは、明が仕事の事を離れた其以外の心の取引の事の上に、道子の態度が、道子に何の感受性もない所から起るものゝやうに、其に對して意地くね惡さを示す時があつた。道子は其度毎に傷けられて、自分の裏にも意地張つた物をもつ時があつた。道子は自分がもつと絶對に謙虛に成る必要を感じた

讀者から

薄田氏の「齒に苦んだ私の經驗」を拜見して

滋賀　中島達也

私は琵琶湖のほとりの片田舍に居ります齒科醫師で御座います。婦人週報は初めから家中の者が、そして私の處に參ります患者が拜見して居ります。家中の者が皆手分けをして忙しい仕事を持つて居る田舍の家庭に、丁度よい手輕い讀物である爲め、一週間の間茶の間で皆が拜見して居ります。

今日着きました十七號に薄田先生の齒に關しての事がありましたので、職業柄特別に注意して拜見しました。全ての御婦人方が、特に母親の方が、薄田先生のお說の最後の處の樣な御注意をなさる事を心から望みます。金の前齒の事も、實に同感で御座います。然し是は患者が惡いのではありません、齒醫者が惡いのです。現代の齒醫者の大部分が、齒科醫學に對してよりも、自分の收入に對して一層忠實なので、此樣のなさけない事が出來て來るのです。週報の樣な家庭的讀物の上で、一般の人の注意を呼び醒まして頂くと共に、私共は同業者の品性の向上を計らればなりません。

然し右の薄田先生の說中「根本的療法云々」の處で一寸讀者の讀み違ひが出來はしまいかと思ひました。齒科醫が患者の齒を診ました時に、此の齒はとても治療の見込はないと診斷する齒は非常に多いものです。又治療にかゝつて見ても、苦心した治療の結果、とう〳〵治療の出來なかつた齒は仲々多いものです。此の樣な齒に對しては、齒科醫は拔齒をお勸め致します。治療の出來ない患齒は決して口の中に殘存せしめるべきものではありません。必ず吾々の身體の他へ捨てゝ終はなければならんものです。治療の見込のない患齒は恐るべき各種の全身病の原因となるものです。この點は讀者がお間違ひになりはすまいかと思ひましたので、申し上げて置きます。

是は餘分な話ですが、四月の初めに神戸に於て開かれた或る大會に出席しました。そして日本第一と云はれる獨唱家の歌を聞きまして、實に其の奇麗なお聲に感心して終ひました。そして一寸お口許を見ましたら、どうでせう、お唇の中から大きな金の前齒がぴか〳〵と光つて居るではありませんか。私はすつかり感心の取消をして終ひました。そして其の先生がキリスト敎の宣傳者として、多くの人の前におたちになるお心持ちに、疑ひを起しました。今日薄田先生のお說を讀みました時に、其の時のいやな〳〵感じを想ひ出しましたので一寸書きました。(四月廿九日)

十六

回五月の白木屋

夏物大賣出しに流行の魁を誇らんとする白木屋吳服店五月の催物を紹介せんに、同店に於て今回新に意匠を凝らしたる夏模樣數十種を絽又は絽縮緬に染めなし、夏衣裳界に一機軸を現はさんとする努力見るべきものあり、其他薄羽織、ライトコート、上物浴衣、長襦袢、夏帶等、何れも新向物を豊富に陳列す。諸曲模樣應用の中形浴衣地陳列もあり、十日よりは日本漆工靑年會第四回蒔繪漆器展覽會ありて座敷用品食器類に現代趣味の家庭用品を見せ、十五日よりは團扇、扇子、岐阜提燈、簾類の陳列ありて夏座敷の調度萬端に意を盡し、尚ほ五月場所前を控へて相撲に關する展覽會あり、其他珊瑚會第三回展覽會等各種各樣の企てあれば、橋頭の光彩や滿都の人氣を博するならん。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□美術協會行啓　天皇陛下には二日午後一時御出門、上野櫻ヶ岡なる日本美術協會展覽會に行幸、還幸の御途次、東京奠都五十年奉祝博覽會へ御立寄遊ばされました。

□赤十字總會行啓　皇后陛下には五月三日午前十時御出門、日比谷公園に於て開催の日本赤十字社總會へ、行啓あらせられました。

□東宮殿下の御陵拜　皇太子殿下には今四日東京御發輿、各御陵墓御參拜の爲め奈良に行啓あらせられました。而して本日は名古屋離宮に御一泊、五日に奈良縣御着、十二日午後六時東京驛御著車の御豫定の由承ります。

□招魂祭へ勅使參向　昨日は靖國神社大祭の第二日目に當りましたが、當日は豫定の通り午前九時勅使として、烏丸伯の參向あり、北白川宮、淳宮殿下の御參拜あり、午後二時には　東宮御使の參拜もありました。

◉三國協商會議　米國華盛頓に於て開かれたる英佛米三國協商會に於ては(一)船舶の補充(二)糧食の供給(三)獨逸潜航艇の掃蕩(四)本國政府の手を經て聯合國に物資の供給を行ふ事(五)嫌私に關する基礎條件の事項を協定されたと傳へられます。

◉排外活動寫眞禁止通過　加州上院は廿八日全會一致にて發に下院を通過せると同樣なる「國家有事の際に當り大統領の政策に反し、親善なる友國民間に敵愾心を鼓吹するが如き活動寫眞を禁ずべし」との決議案を通過致しました。

◉伊國の大地震　未だ詳報に接しませんが、伊太利に大地震が起り多數の都市は之が爲め破壞された由です。

◉露國反米熱旺　露國にては細民の土地分配運動が盛んに起りましたので、獨逸は其れを後援して居ります。又一方排米感情も漸時旺んとなり、群集は米國大使館前に集つて不穩の兆ありと傳へられます。

◉米國大使の靈柩　前米國大使の靈柩は豫定の通り軍艦音羽によつて、二十八日午後二時、横濱拔錨本國に護送せられました。尚ほガスリー氏未亡人は種々の都合もありましたので、今四日出帆のコロンビア號にて歸國の途につかるゝ筈ですが、遠力の關係にて夫人の方が、先着する筈になつて居ります。

◉梛原二位局の御新邸　今上陛下より柳原二位局に對し、御大典記念の爲め御下賜の御沙汰がありました新邸は、宮内省の手にて四ッ谷區信濃町一四に一千七百六十五坪餘の敷地を購入して、本年一月から工事に着手してゐましたが、本年末までには本邸の上棟式を行ふまでに進行し、十一月中には全部落成の豫定です。

◉樞密顧問親任式　天皇陛下には廿七日午前十時半宮中御座所に於て寺内首相　鷹司侍從長參列の上左の通り樞密顧問官二名の親任式を行はせられました。

陸軍大將伯爵　黒木爲楨
海軍中將男爵　有地品之允
任樞密顧問官

◉松方侯の内大臣拜命　大山内府薨去後百餘日空位であつた内大臣の後任は、愈よ八十二歳の松方老侯に決し、二日午前十時半親任式が行はれました。

◉理化學研究所へ百萬圓の下賜　財團法人理化學研究所設立の趣天聽に達し、學術及び産業御奬勵の御思召にて該事業補助として、金百萬圓御下賜相成る旨廿六日附を以て御沙汰がありました。因に暫らく行きなやんで居た同研究所長は愈々菊池大麓男と決定いたしました。

◉航空學の講座開始　我國最高學府たる帝國大學に航空學研究所を設くる事は、一時立ち消えの狀態となりましたが、田中館、横田兩博士等の盡力によつて漸く蘇生し、明年度から愈々開始せられる運となり、田中館博士は其の調査委員長を囑託されました。而して越中島の空地五千坪の所に航空學の調査室を建設する事となり、本月中に工事に着手する筈であります。研究生の採用法は講座の官制の發表後でなければ決定しませんが、帝大の理化學科の卒業生中からと云ふのと、高等學校卒業生を試驗の上で採用すると云ふのとの兩說があります。

◉正貨激增　正貨の總額は益々增進を告げ去月廿五日現在に據れば其額七億八千五百萬圓に達し、十八日の現在高七億七千四百萬圓に比し、一千百萬圓を增加して居ります。

◉最初の請願書　去る五日勅令第三十七號を以て公布された上奏請願令は、愈々二十五日から効力を生ずる事となりましたが、同日正午迄に内大臣府務にて受し出された請願書は十通ありました。其の内容は知る由もありませんが、近々開封の上形式内容等請願令の各條項に抵觸せるか否かを取調の上、追つて　陛下の御手許に捧呈の筈であります。

◉スミス謝恩飛行　雨天の爲め順延したるスミス氏の謝恩飛行は、廿五日烈風にも拘らず、青山練兵場に於て美事に終了しました。同伴したる同氏の母は、群衆の中に、其の離陸を見送るほど、緊張して見物して居られました。なほ三十日は大阪朝日新聞社の後援に依り、阪神電車沿線鳴尾大運動場に於て、鉄門拔け等更らに美事なる飛行振りを見せました。

◉極東選手の勢揃ひ　我國に於て初めて開催すべき、極東の晴れの舞臺となるべき、芝浦の競走圏及び野球運動場の設備も、既に大半完成したれば來る八日午後二時を以つて、國際大鬪技の幕は斷れんとして居ります。當日は比律賓支那及び我國の選手、總勢四百數十名の盛大な入場式があり鬪技決勝戰は、翌九日から十二日迄の筈です。

◉佐方教授の辭職　東京女子高等師範學校教授從五位勳六等佐方鎮子女史は、我國の女子作法について深い研究を遂げ、斯道のためにも功績著るしきものがありましたが、本年は丁度還暦に相當致しますので、之を機會に後進の道を開かうとて、豫てから辭意を洩して居られました

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

處、愈去月二十七日附を以て許可されました。女史は舊鳥取藩士佐方温情氏の二女で取鳥に生れ、明治八年同校の前身なる東京女子師範學校の開校と共に入學同十二年卒業して、直ちに母校に教鞭を取りましたが、十七年文部省の懇望にて群馬縣立高等女學校に一ヶ年間赴任し、再び母校に歸つて今日に及びましたもので、前後三十九年間の長日月を女子教育の爲めに盡瘁されたのであります。尙ほ女史は閑散の身となつたのを幸に、神田橋高等女學校長故竹澤里子女史と親交がありましたので、同女史の遺言もあり旁々同校の爲めに盡力されるとの事です。

◎女官から奏任教諭　大正四年皇子附女官制が廢止されましたゝめ、お暇を賜はつた運樂千代子女史(四七)は、去る廿五日附をもつて、郷里なる和歌山の高等女學校奏任教諭に任ぜられました。女史は明治廿五年東京女子高等師範を卒業、夫君健治氏逝去の後は二三の高等女學校に奉職し、三十五年　迪宮殿下のお附として宮中に奉仕しましたが、殿下が東宮とならせられてよりは、二皇子殿下のお附を拜命して一昨年に及んだのであります。高等女官から女學校教諭になつたのは、女史を以つて嚆矢と致します。

◎看護婦拂底　一昨年十月　看護婦規則が改正されて以來、免許を持たない看護婦は一切看護婦會から派出する事が、出來なくなり、其の結果見習看護婦は病院を除く外、派出する譯に行かなくなりましたから、自然東京市内に居られなく、續々地方に轉住するやうになりましたので、改正前約六千人の看護婦は、昨年一年で約四千人に減じ、尙ほ昨今は一層著しく減少を見て居ります。

◎天然痘の流行　過般來天然痘が各所に續發し、東京市内にも亦患者を出すやうになりましたが、今日迄の處によれば罹病者は主として兒童に多いやうですが、大人老人にも傳染する事勿論でありますから、各自注意して十分の豫防法を講じなければなりません。一般人は一度種痘すれば何時迄も効果があるやうに思つて居りますが、種痘の確實な有効期間は五箇年間よりないのですから、乳兒老人の差別なく種痘を行ふのが一番安全であります。

◎新らしい子供の樂園　北垣守氏が廿年來宿望であつた、兒童教養研究所は豫て府下目黑なる權之助坂下に新築中でありましたが、愈々明五日端午の節句をもつて開所式を擧げる事になりました。同所には兒童博物館を初め、體力智力の發達を計る目的になつた、一大運動場が設けられ安全なる運動具の設備はもとより、動物園養魚池、測候所、東西兩半球をかたどつた直徑五尺大の地球地、米作の實況を示す爲めの水田、苗圃より、ミルクホール、喫茶店まで設けられ、監督者としては二名の保姆迄置かれてあり、高尙な娛樂の間に、知らずく色々の智識が與へられるやう周到の注意が拂はれて居ります、尙ほ家庭の相談相手として、兒童の教育及び養護に關する相談所の備へもあります。一般の開園は六月一日位ゐになるとの事です。

◎家事裁縫講演會　六日午後零時半より、麴町區上六番町七大妻技藝學校に於て、古田せき子、河口愛子、伊藤くら子、甫守ふみ子、中澤美代子、甫守謹吾諸氏の家事裁縫の講演あり、聽講隨意の由。

個人消息

▲龜高ふみ子　四月廿日龜高氏と結婚したる閨秀洋畫家渡邊文子女史は、野州鹽原に新婚旅行し、北國に寫生旅行を試み五月下旬か六月初旬歸京の筈。

▲久布白なつ子　牧師久布白直勝氏母堂は廿六日逝去、翌日自宅に於て式を營み雜司ヶ谷墓地に埋葬されました。

編輯室より

▲小說「うなだれたる心」は次號を以て完結いたします。續いて茅野雅子女史の小說「雜草」を掲ぐる筈です。女史の名は歌人として名高うございますが、眞實な心を以て人生を凝視る事を怠らぬ其人の作は、必ず深い味ひがあらうと存じます。▲市中に殆ど見られなくなつた鯉幟も山の手の此處らには、なほちらほらと見えます。新綠にはふさはしい景物です。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査・裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依賴者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（毎週金曜發行）

定價表
△壹部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金二十錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料
△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の内側）金貳拾圓

注意
▲御註文は必ず前金の事▲郵券代用は一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新女界

第九巻 第五號

五月號

一部十二錢 半年七十二錢 一年一圓四十錢

見本申込次第進呈

□宗教改革の精神……海老名彈正

新女界主張

婦人議員の奮闘……

永遠に續く精神的運動……

世界的姉妹氣質……

□米國に於ける禁酒運動　綱島佳吉

□總選擧の道德的意義……吉野作造

□兒童の教養……三田谷啓

□自然と技巧……高峯博

□蠅の話……理學博士　谷津直秀

□無理な旅（短篇）……三咲生

□若葉の窓より（感想）……野口精子

□手輕な料理の話……井深花子

□雛菊の墓（小説）……廣田花崖

□　□　□

東京小石川林町四三　新人社　振替東京一四〇〇五

弊店の特色

御召　織式　縞染

△古手物モ新規同様ニ相成候

△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候

△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命に應ズベク候

中澁谷六百十八番地

（玉川電車通西郷邸前）

百足屋染物店

平田孫太郎

庭花水

定價上二十五錢、並二十錢

色を白くとお望みの御方はぜひ本品をおためし下さい永く御用ひの時は不思議に色を白くきめ細に生々として自然のまゝの美くしさになります

永年實驗の上皆様に御すゝめいたします

芝區新堀二八（電話芝一六二六）

大庭方　田村まさ

販賣所

芝區金杉三丁目　岡野商店

上州碓氷郡原市町　晩香堂

個人教授

裁縫手藝

和洋裁縫、刺繍、造花、編物、袋物、摘細工

儀式用折紙並水引結方、縫細工、壜細工、絞染

高等、普通、速成、研究各科三ケ月六ケ月卒業

乙　普通師範科二ケ年、甲　普通師範科

高等師範科各三ケ年卒業

入學隨時、詳細規則書郵券二錢ヲ要ス

東京麹町區上六番町七番地

大妻技藝學校

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及（木）午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附內）
電話番町　六二番
東洋內科醫院
院長　醫學博士　高田畊安

電話ちがさき二番
南湖院
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車塲半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

大黒天印
赤
白
宮崎葡萄液
宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク飲ルオモシロキ理想的好飲料

・大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
宮內省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元　甲斐產商店
電話浪花八七〇、八七一

英語生徒募集
高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばんとする者にも懇切に教授す（ピアノ個人教授の需めに應ず）
英語專門私立　櫻井女塾
本鄉區彌生町三番地（電話下谷六八一五番）

新發見
クリーニング水
シミヌキ液
定價一瓶金廿五錢

當商會特製發賣の椿印クリーニング水は世間有り觸れたる從來の品とは全く其質を異にし當商會の技師長が多年歐米に於て實地研究せられたる苦心の結果發明したる無二の特効液にして其効力の偉大なること實に驚くべきものなり現に各國大公使館帝國ホテル等に於て愛用せられつゝあるのみならず內外朝野の貴顯紳士貴婦人向として上中流社會の各家庭を通して一日も缺くべからざる常用品たるに依て見るも如何に理想的にして且つ實際的クリーニング液たるかを證し得て餘りありといふべし
使用法　ブラシに着けて和洋服裝地等の汚みの局部を輕く摩擦すれば如何なる汚れも立所ろに拭消す如く無くなるべし、又絹其他の薄地のものには裏面より白き布片を當てゝ其上より摩擦すれば地質を損せず變色伸縮等の憂ひなし
注意　此液は火氣のある處にて取扱ふことは勿論平生も火氣ある處に決して置かぬ　御注意あり度し
東京麴町區有樂町一ノ四
製造發賣元　椿クリーニング商會
（電話新橋一九三四）

若し此液を用ても御氣に入らぬ場合は御一報次第早速店員參上可仕又此擔に貼用の口紙御持參の方には一割引にてクリーニングの御注文に應じます

耳鼻咽喉科專門
大野醫院
（入院隨時）
院長　耳鼻咽喉科　大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎產婦人科◎小兒科
宅診午前　往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫　吉岡彌生
東京市麴町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町二二五七

產科、婦人科、小兒科
東京府內藤新宿番衆町卅一番地
女醫　井出茂代
電話番町三六七七番

○診察、午前、夜間
松下皮膚科醫院
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京一二二三一番）

ライオン煉歯磨

新しい容器に盛る

新しい製品！

ライオン煉歯磨は最も進歩せる歯磨の形式にして、
品質優秀・使用便利
香味佳快・効果的確

現代人の最も歓ぶこころ。

新しい時代に要する

新しい氣分は個中に在り！

（定價壹箇金參拾六錢）

ライオン歯磨
ライオン石鹼 本舗　東京本所區外手町　小林富次郎
支店　大阪東區[illegible]町二丁目　名古屋市[illegible]町四丁目

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御料
御園白粉（みそのおしろい）

御園白粉及御園化粧品は畏くも御料に召させ給ふ本邦唯一完全優良なる化粧料にして最新の科學に依り原料と芳香を精選し皮膚の衛生と美容の目的に適ふ配合を以てし冗費を省き包裝を飾らず實質を本位とする化粧品なり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全なるは勿論永久の保存と氣候の變遷に堪へ効能に變化なく濃淡自在乗りよく伸びよく斑點を生せず生れ乍らの美さを現す事化粧品界に其比を見ざる白粉中の模範品なり。

- 御園白粉
- 御園の月
- 御園の花
- 御園撫子
- 御園紙白粉
- 御園四季の花
- 御園の露
- 御園の蕾
- 御園クレーム
- 御園香精
- 御園の橘
- 御園香油
- 御園齒磨
- 御園ルチゲン

本舗　伊東胡蝶園　　發賣元　丸見屋商店

發行所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA